

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(4日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	名古屋市	代表者名	河村 たかし
担当者部署	総務局	連絡先電話番号	052-972-2203
担当者役職	主事	担当者氏名	伊藤 小太郎
住所	460-8508 愛知県名古屋市中区三の丸		

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	太田垣 恭子
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	助言・指導の時間だけでなく、メールでも質問等対応いただき、講演について細かいところまで相談ができ良かったです。講演(オンライン)について、オンラインイベントについてとても貴重なご意見をいただき、参考になりました。また講演後にも、事前当日の質問のフィードバックやワークショップでの成果物への講評をいただく予定で、とても丁寧な対応だと思いました。
アドバイザーへの要望事項	特になし。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年9月3日	9時30分	15時05分	60	275
	派遣形態	講演(オンライン)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	本市職員	56人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	コロナ禍のため、オンラインでイベント(ワークショップ、セミナー、シンポジウム)を実施したいが、ノウハウが不足している。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	オンラインイベント主催担当者の知識を深めて、実施へのハードルを下げる。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	<ul style="list-style-type: none"> 講演(オンライン) オンラインイベントの種類、マネジメント、開催時の注意点、機材等についての説明を実例を交えてご講演いただきました。 WS(オンライン) 文書でオンラインイベントの企画を考えて、「Canva」を使用してイラストでその企画を表現しました。 	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	オンラインイベントの開催にあたって、本研修により一度開催について考えることができたので、実施へのハードルは下がったものとする。また、実際に開催する上での注意点等についてご講演いただいたため、実際の開催にあたってとても参考になった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	

アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。）アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>参加者の7割以上が研修内容について、受講して良かったと回答がありました。今回の講演については、完全オンラインで実施し、参加者の情報リテラシーのレベルを統一しなかったこと、参加端末の回線の都合により、進行についていけない参加者が発生してしまったことが原因と考える。（割合については、別添のとおりです。）</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	オンラインイベントの実施	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

